

令和8年度 第76回三重県高等学校総合体育大会 兼 全国・東海高校総体予選大会 サッカー競技（女子） 要項（案）

主 催	三重県高等学校体育連盟、（一社）三重県サッカー協会	
共 催	三重県教育委員会	
主 管	三重県高等学校サッカー専門部（女子委員会）、（一社）三重県サッカー協会（女子委員会）	
後 援	（公財）三重県スポーツ協会	
1 期日	1次リーグ	2026年5月10日（日）、17日（日）、23日（土）
	予備日	2026年5月24日（日）
	準決勝	2026年5月29日（金）
	3 決	2026年5月30日（土）
	決勝	2026年5月31日（日）
2 会場	1次リーグ	県内各高校
	準決勝	未定
	3 決	未定
	決勝	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（メイン）
	予備日	未定
3 参加資格	<p>① 2026年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。</p> <p>② 選手は、平成19（2007年）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数を指し、専門部が責任を持って調整・確認する）</p> <p>③ チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。</p> <p>④ ア) 転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。</p> <p>イ) 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。</p> <p>ウ) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。</p> <p>⑤ 選手は、当該学校長の参加承諾を必要とする。</p> <p>⑥ 引率者は、大会派遣期間中の生徒の引率責任（指導、法的責任）を負う。</p>	
4 参加申込み	<p>別紙申込用紙に記入の上、登録選手証一覧と一緒に事務局（三重高校 田中）までメールで提出すること。締切を5月1日（金）とし、原本は校長印を押印のうえ、郵送又は試合当日までに提出すること。</p> <p><u>FAX：(0598) 29 - 6944 E-mail：si-tanaka@mie-mie-h.ed.jp</u></p>	
5 本大会参加費	2,000円	
6 競技方法	<p>（1次リーグ）</p> <p>① リーグ戦（新人大会の結果による2グループ）を行い、上位2チームが県総体に進出する。</p> <p>② 試合時間は70分とし、ハーフタイムのインターバルは原則として10分とする。（延長、PK方式は行わない）</p> <p>③ 勝ち点は次のとおりとする。 勝ち：3 、 負け：0 、 引き分け：1</p> <p>④ 勝ち点と同じ場合は次の方法で上位チームを決定する。</p> <p>1) 得失点差の多い方を上位とする。 2) 総得点の多い方を上位とする。</p> <p>3) 当該チームの勝者を上位とする。 4) 抽選による。</p> <p>（決勝トーナメント（県総体））</p> <p>① 4チームによるトーナメント方式による。3位決定戦は行う。</p> <p>② 試合時間は70分とし、勝敗の決しない場合は、20分間の延長戦を行う。尚、決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは原則として5分とし、PK方式に入る前のインターバルは原則として3分とする。</p> <p>③ 決勝戦についても上記同様とする。3位決定戦においては、勝敗の決しない場合はPK方式により、順位を決定する。</p>	
7 競技規定	<p>① 2025-2026年日本サッカー協会制定の『競技規則』による。※脳震盪による交代枠の追加を適用する。</p> <p>② 大会への選手登録は25名以下とする。</p> <p>③ 各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録でき、登録された交代要員の中から、5名まで交代が認められる。</p> <p>④ ベンチに入ることの出来る役員は最大6名まで認められる。</p> <p>⑤ 準決勝及び3位決定戦・決勝については、70分の交代回数は、各チーム最大3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）ただしハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。</p> <p>⑥ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる（直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる）。延長戦開始前及び延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。</p>	

8 懲罰

- ① 本大会は、三重県サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。規律委員会は、専門部委員長、女子委員長、女子副委員長、女子審判委員長で構成する。
- ② 本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場することができない。1次リーグ終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。
- ③ 本大会中において、退場を命ぜられた者は、次の1試合は出場することができない。それ以降の処置については、大会規律委員会において処置を決定する。

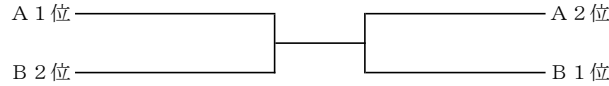
9 組合せについて

〈1次リーグ〉

- ① 前年度新人大会の結果に基づき、次のとおりとする。
新人大会の優勝校はA 1に、準優勝校はB 1に、3位校（2校）は抽選でA 2又はB 2に入る。

Aグループ	A 1	A 2	A 3	A 4
Bグループ	B 1	B 2	B 3	B 4

〈決勝トーナメント〉



- ① Aグループ1位校、Bグループ1位校は上記のとおりとする。
- ② 2位校は準決勝のみ同一グループの1位校と対戦しない。

10 表彰

優勝から5位までを表彰する。

11 選手の用具

- ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥ アンダーシャツの色はユニフォームシャツに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ アンダーショーツおよびタイツの色はユニフォームショーツに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧ フィールド上にはアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。

12 その他

- ① 大会においては、各チームでKICKOFFから出力される「選手証」や「登録選手一覧」をプリントアウトし、紙媒体で登録選手確認ができるように準備する。
- ② 雨天決行とする。（ただし、朝6:00の段階で県内全域または一部で暴風警報・暴風雪警報・特別警報・地震警戒宣言が発令されている場合、競技は中止とする。）
- ③ 優勝校は東海高校総体への出場権を獲得する。
- ④ 決勝戦当日の会場設営および運営補助は、決勝進出以外のチームが率先して行う。